

世界に平和を・戦争の基地はいらない

羽村平和委員会発・横田基地ミニ情報 2015.5.25 No. 230 連絡先 FAX 042-555-1911



CV22オスプレイ横田配備NO！

5月17日（日）13時30分～15時30分、福生市のフレンドシップパークで行われた第74回の横田座り込み行動は、CV22オスプレイの横田基地配備が発表されたことへ不安や怒りで、過去最高の260名が参加しました。

参加者は、都本部や地域からたくさんの新婦人の会員さん（上写真）はじめ、日本共産党の宮本徹衆議院議員（右写真の左）、徳留道信都議会議員（右写真の右）、入間市や新宿など広い地域から、そして三多摩や地元から、9条の会、AALA、革新懇など多数でした。日差しが強く、あづまや、公園の日陰（右下写真）にも多数の人々でした。



オスプレイ横田配備で 軍人・軍属400人追加

5月15日、東京都は外務省と防衛省から、横田へのCV22オスプレイの配備に伴い、軍人や軍属約400人が横田に追加されるとの説明を受けました。都からの質問に対しては明確な答えが得られなかったこともあり、都は引き続き説明を求めていくということです。



CV-22オスプレイ横田配備説明資料 特殊作戦機、飛行は既存経路で

5月15日、外務、防衛両省は地元自治体に「CV-22オスプレイについて」という資料を配りました。

横田基地に配備する理由について、「米軍は、CV-22の任務や役割を踏まえた上で」「運用や訓練ニーズ、機体整備のための施設が活用できる、CV-22やその要員を受け入れるためのスペースを有している」など様々な点を総合的に勘案した」としています。CV-22オスプレイの役割はなにか。「●各種事態が発生した場合に、初動対応を行う米軍部隊を輸送することを主な任務としている。●CV-22が輸送する部隊は、アジア太平洋地域に所在する米軍の特殊作戦部隊など」です。（横田が米特殊作戦の出撃基地に！）

また資料には「横田飛行場周辺の上空で行われる訓練」は、「通常の離着陸訓練が大半」で、「既存の飛行経路を飛行」と書いてあります。現在、C-130輸送機は住宅地上空を昼も夜も、あるときは低空で、あるときは急旋回しながら飛行しています。そのコースをオスプレイが飛行するというのです。また、安全性に関して、海兵隊仕様のMV-22と同等で、「危険と考える根拠はない」としました。が…

MV-22オスプレイが17日 ハワイで着陸失敗 乗組員22人中2人が死亡

米海兵隊のMV-22オスプレイが5月17日、米ハワイ州・オアフ島で訓練中に着陸に失敗・炎上。乗組員1人が死亡し、21人が病院に搬送されましたが、重体だった1人も死亡。このオスプレイは海兵隊普天間飛行場に24機配備されたものと同機種で、沖縄県の翁長知事は、「事故原因が究明されるまで飛行停止」を米軍に求めましたが、「安全だ」と飛行を続けています。

オスプレイの死者は41人に MVもCVも日本の空を飛ばな！ (No. 230 の裏面)

▼米海兵隊・MV 22 オスプレイの死亡事故／37人（開発段階含む）

- 1992. 7. 20 着陸直前に右エンジンから出火、基地近くの川に転落（7人死亡）
- 2000. 4. 8 着陸のため降下中、コントロールを失って墜落（19人死亡）
- 2000. 12. 11 機器の不具合により機体が操縦不能になり、墜落（4人死亡）
- 2011. 7. 7 アフガニスタンで離陸中、後方ドアが開いて兵士が落下（1人死亡）
- 2012. 4. 11 モロッコで離陸直後、旋回中に追い風を受けて墜落（2人死亡）
- 2014. 5. 19 訓練中に後方ドアが開いて兵士が落下（1人死亡）
- 2014. 10. 1 ペルシャ湾上で、強襲揚陸艦から離艦後、出力を失い、乗員海へ（1人死亡）
- 2015. 5. 17 ハワイで訓練中に着陸に失敗（2人死亡）

▼米空軍・CV22 オスプレイの死亡事故／4人

- 2010. 4. 9 アフガニスタンで着陸失敗、横転。エンジン出力の低下？（4人死亡）

CV-22オスプレイ クラスAの事故率は高く、MV-22オスプレイの3.4倍

空軍仕様の特殊作戦機CV-22オスプレイは、10万飛行時間あたりのクラスA事故が7.21と高く、海兵隊のMV-22オスプレイの2.12の3.4倍です。現在、横田基地周辺で飛行訓練している C-130 輸送機と比べると CV-22 オスプレイはクラス A 事故で 8.8 倍、クラス B 事故で 19.7 倍の事故率です。クラス A 事故とは、被害総額が 200 万ドル以上、死亡などを起こした事故。クラス B 事故は被害総額が 50 万ドル以上 200 万ドル未満です。2003 年 10 月以降の事故についての数字です。

羽村市議が駅前でおスプレイ配備についてシール投票 賛成10:反対57

5月19日夕方、羽村駅前でおスプレイ配備について羽村市議4名（共産党2名、無所属2名）が、おスプレイの横田配備についてのシール投票を市民に呼びかけました。結果は賛成10に対し、反対は57と圧倒的でした。



この日、羽村市では臨時議会が開かれており、そこで議員提出議案の「垂直離着陸輸送機 CV-22 オスプレイの横田基地配備について」

が、全会一致で可決されました。以下抜粋。「横田基地は、人口が密集した市街地に所在しており、かねてより航空機騒音に悩まされ、また、航空機の墜落や部品落下といった人命にかかわる事故への懸念などからも、周辺住民の日常生活での不安が続いている。そのような中、今回もまた、地元自治体や周辺住民に対する十分な説明責任を果たすことなく、安全性への疑問が払拭されないCV-22オスプレイの横田基地への配備が突然決定されたことは、極めて遺憾なことであり、羽村市議会として強い憂慮の念を示すものである。」

戦闘機のない国 ニュージーランド空軍のB752 横田基地に飛来

5月20日、ニュージーランド空軍のB752が横田基地を離陸しました。ニュージーランド空軍は2機のB752を保有しています。2機とも元トランスavia航空の機体で、2003年に中古で受領しました。



飛来目的は分かりませんが、2014年5月には、ティム・グローサー・ニュージーランド貿易・気候変動問題国際交渉担当大臣と岸田文雄外務大臣が会談しています。ニュージーランドは、守りに徹しており、戦闘機は持ちません。軍事費は抑制し、教育費などは無料だそうです。